



## 戸定歴史館 夏季展 「坂川・江戸川水景色」 について

明治17年、戸定邸を建てて松戸へ移り住んだ徳川昭武は、写真撮影に熱中しました。たびたび松戸の町や、馬橋、小金などに出かけ、自ら写真を撮っています。この地域に暮らす人々の日常が切り取られた写真は、当時の自然環境や生活様式を伝える貴重な歴史資料でもあります。昭武の目に映った松戸を古写真を通して紹介します。

会 期： 令和元年7月20日（土）から9月23日（祝）まで  
会 場： 戸定歴史館展示室  
費 用： 共通入館券一般320円、高校・大学生160円  
個別入館券一般 戸定邸250円、歴史館150円  
※中学生以下無料。

### 【割引料金あり】

- ・ 20名以上の場合（団体割引）
- ・ 市内在住70歳以上の人（身分証明ができるものをご提示ください）
- ・ 身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている人とその介護者1名（手帳をご提示ください）

主な写真：以下をご参照ください。



①松戸町（現在の角町付近）の坂川の様子 1905年4月27日 徳川慶喜撮影  
↑上記の写真は立体写真です。2枚1組で組み合わせ、焦点を合わせると対象が浮き上がって見えます。



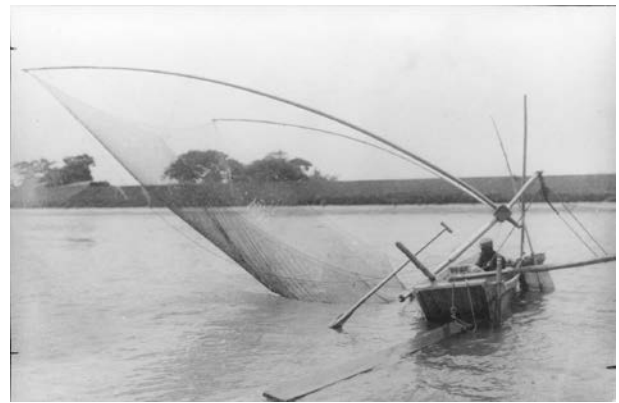
もんど  
「主水の踏車」  
1909年4月 徳川昭武撮影



「小金本土寺の二王門」  
1907年1月9日 徳川昭武撮影



「古ヶ崎十郎溜之釣魚」  
1906年3月14日 徳川昭武撮影



「江戸川ノ鮎子獵(1)」  
1908年5月 徳川昭武撮影

夏季展では、松戸宿坂川献灯まつりに協力し、宮前ガードに古写真を用いた箱行灯を掲出予定です。また、献灯まつり当日〔8月9日（金）・10日（土）〕にイベントを計画しています。

【問い合わせ先】

生涯学習部戸定歴史館 TEL 047-362-2050



松戸宿・  
戸定が丘  
周遊マップ

小山橋門  
(れんが橋・明治31年)

『あなたも慶喜公気分』  
の立札

かつて戸定から  
坂川までの最短ルート  
だった今は無き踏切

千葉大  
園芸学部  
フランス・イタリア式  
庭園・与謝野晶子歌碑  
etc...

毎年8月9日と10日に行われる  
『坂川献灯祭り』は、れんが橋から  
春雨橋の間が会場となります。  
戸定歴史館とお祭りのコラボレ-  
ションをどうぞお見逃しなく！

★…松戸宿坂川献灯祭り連携事業

